

平成23年12月定例会 一般質問一覧表

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
1	田 中 広 二	1 市長の政治姿勢を問う (1) 吉備国際大学との関係について (2) 旭川荘との関わりについて 2 成年後見制度について (1) 本市における成年後見制度と現状を問う (2) 市民後見人の実態を問う (3) 本市の方向性を問う 3 市有財産の活用について (1) 行政財産、普通財産の活用について ① 成羽学校給食センターの活用の方向性を問う ② 廃校舎の取り扱いについて
2	内 田 大 治	1 農業振興の施策について (1) 本市農業の現状とその課題は何か (2) 本市農業に対する重要施策は何か (3) 今年度発足した高梁市農業再生協議会の取り組みにより農政はどのようになるのか (4) 「TPP交渉参加に向けて関係国と協議に入る」との政府方針により農家の農業に対する不安が拡大している本市としての対応、そして独自の施策が必要ではないか 2 定住対策について (1) 昨年実施された国勢調査において人口減少率は県下最大となった。定住対策が重要な課題ではないか (2) 人口減少の要因を十分に分析して対策を取るべきはないか (3) 本市の定住対策では施策として不十分と思われる。抜本的な施策が必要ではないか
3	三 上 孝 子	1 安心できる介護保険制度について (1) 「第5次事業計画」は利用者にとってどのようになるのか (2) 高齢者、市民が安心できる介護保険制度になるのか 2 障害者福祉について (1) 障害者の社会復帰をめざす共同作業所へのあたたかい支援と施設改善を求める 3 国に対し継続及び制度化を求めること (1) 3種ワクチン助成の継続及び国の制度とするよう求めること (2) 経済雇用緊急対策補助金の継続を求める

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
3	三 上 孝 子	(3) 拡充児童手当の財源は国の責任で負担するように求めること 4 安全・安心な暮らしを求めて (1) 放射線測定機器を購入し、定期・定点の測定及び希望者の敷地内の測定を実施すること (2) 食品の放射能測定を行い、公表し食の安全・安心を確保すること
4	難 波 英 夫	1 市長の政治姿勢について (1) あと10カ月の任期中に取り組む最重点課題と市長の政治姿勢を問う 2 国の悪政に市長の見解を明らかにし、国に対して反対を申し入れること (1) 社会保障制度改悪と消費税増税について (2) TPPへの参加について 3 備中高梁駅バリアフリー化・駅前広場整備事業について (1) 市民合意を得る対応について 4 本市の農林業の振興について (1) 持続可能な農林業に向けての将来展望について 5 地域の活性化について (1) 地域コミュニティを維持するための施策を推進すること
5	植 田 二 郎	1 東日本大震災に対する諸課題について (1) 福島原子力発電所の事故を踏まえ、今後のエネルギー政策について市長の見解を求める (2) 放射能汚染対策と放射性廃棄物、放射能を含んだがれき処理対策について 2 農業振興について (1) 農業政策の現状とその実態について (2) 将来へ向けての具体的な施策とその方向性について 3 平成24年度の予算編成について (1) 基本理念について (2) 主要施策について (3) 財政施策について
6	小 林 重 樹	1 教育行政について (1) 「夢先生」について、平成24年度も実施されるのか (2) 特別支援を要する児童について特別支援員の人数は足りているのか

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
6	小 林 重 樹	<p>(3) スポーツ振興施策について</p> <p>① ヒルクライムレースについて、来年の開催時期は決定されているのか。また、高粱モデルを確立するため、専属の課（仮称ヒルクライム課）を設置されてはどうか</p> <p>② FC高粱吉備国際大学シャルムについて、なでしこリーグ参入に向け本市としてどの程度の支援を考えているのか</p> <p>2 産業振興と行政施策について</p> <p>(1) 工業振興について</p> <p>① 企業誘致に向けて、安心・安全な地域である高粱市をもっと全国に売り込むべきではないのか</p> <p>(2) 商業振興について</p> <p>① 地元での消費活動の活性化に向けて、行政としてどう取り組んでいこうと考えているのか</p>
7	妹 尾 直 言	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 駅前広場の整備、橋上改札整備に固執するのか</p> <p>(2) 11月18日の全員協議会で示されたアンケート調査に見られるように、市長の行政運営の軽さを大いに反省し、原点に立ち返ってあと1年の任期を全うされてはどうか</p> <p>(3) つまみ食い行政運営をやめ、一貫した筋の通った行政施策の運営が求められているのではないのか</p> <p>2 地域医療の取り組み方について</p> <p>(1) 川上地域においてNPOを立ち上げ、地域医療に積極的に取り組まれようとしています。医療機関と民間組織の連携による高齢者住宅を活用した新しい動きに関して行政はどのように取り組む用意があるのか</p> <p>(2) 担当者任せにするのではなく、市長のリーダーシップが求められるのではないのか</p> <p>3 川上中学校の耐震工事について</p> <p>(1) 地域の伝統文化（コミュニティ）と学校教育との関連のあり方についてどのように考えているのか</p> <p>(2) 川上中学校の耐震工事の説明会において、工事費を前面に出しての説明は旧城南高校川上校地跡地への移転に誘導するものではないのか</p> <p>(3) 教育、地域コミュニティ、伝統文化のあり方の重要性より、財政面だけの考え方になっているのではないのか</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
8	宮 田 公 人	<p>1 教育行政について</p> <p>(1) 図書館の建設については、議会に対して現在の状況報告も今後のスケジュールも示されておらず議論が停滞しているが、執行部はどのような方針を持っているのか</p> <p>(2) 幼稚園での給食スタートに向けて聞き取り調査を開始されているが、来年度に向けどのような対応を取るのか</p> <p>2 シニアカー購入、バッテリー交換補助金創設について</p> <p>(1) 高梁地域公共交通会議は平成 26 年度を目途に市全体の交通施策のあり方を示すとしているが、それまでの間、福祉・医療バスなどの恩恵を受けられない地域については、期限を区切ってシニアカーの購入やバッテリー交換について補助を行うべきではないか</p> <p>3 単市農機具購入補助金の創設について</p> <p>(1) 農業関連の補助金は手厚いとされているが、様々な事務的、組織的制約の中で一般の農業者が利用しやすい環境にはない。中山間地域である高梁市の現状は 60 歳以上の高齢農業者を主体として耕作と農地保全がなされている。労働負担の軽減と耕作継続については機械更新が不可欠であり、こうした設備投資に対して柔軟に対応できる単市農機具購入補助金を創設できないか</p> <p>4 消防団活動における団員の安全確保対策について</p> <p>(1) 近年、捜索活動での出動が増加しているが、山間部などの捜索活動における団員の安全確保をどのように考えているか</p> <p>(2) 山間地捜索において団員が自身の現在位置を確認するための手段として、コンパス、GPS等の機材を装備する必要があるのではないか</p> <p>(3) 特定小電力トランシーバの電波到達距離は限られており、各セクションの通信確保という観点から、デジタル簡易無線を導入してはどうか</p> <p>5 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の、これまでの経過と今後の課題について</p> <p>(1) (株)朝霧との事業、業務にかかる清算手続きは完了しているのか</p> <p>(2) (有)トラベルシリウスの経営状況をどのように把握しているのか</p>

質問 順位	質問者	項目及び要旨
8	宮田 公人	(3) 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の今後のためにも、市長は自身の発言のとおり、これまでの経過を総括し、今後の展望を示すべきではないか
9	川上 博司	<p>1 介護保険制度改定に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 改定により、市町村は介護予防・日常生活支援総合事業を創設できるようになった。本市の対応はどのようになっているのか</p> <p>(2) 介護労働者の賃金、労働条件の改善が切実な願いである。どのような認識を持って対応しようとしているのか</p> <p>(3) 地域支援事業の拠点である地域包括支援センターの人員体制など、機能の強化についてはどのようにしていくのか</p> <p>(4) 震災や豪雨災害時の施設、在宅の要介護者の支援体制についてはどのように対応していくのか</p> <p>(5) 成年後見制度を中心に、高齢者、障がい者の生活権と人権擁護策についてはどのように考えているのか</p> <p>2 不育症治療の助成について</p> <p>(1) 流産・死産を繰り返す女性への不育症の周知と相談体制について、本市ではどのように対応していくのか</p> <p>(2) 他市の事例を参考に不育症治療費の一部を助成すべきではないか</p> <p>3 人口減少の歯止め対策について</p> <p>(1) 市外からの高齢者の移住を促進していくべきではないか</p> <p>(2) 大学生の定住を促進していくべきではないか</p>
10	柳井 正昭	<p>1 災害時の職員配置と地域局機能について</p> <p>(1) 地域局の職員数が少なく、災害時の不安を感じる</p> <p>(2) 本庁と各地域局の対応が違うのではないか</p> <p>2 災害時における市道等の管理について</p> <p>(1) 台風や集中豪雨のとき、側溝が詰まり水があふれ周囲の農地等に被害を与えるケースがあるが、日常的に道路を管理する仕組みが検討できないか</p> <p>(2) 市内に設置されている大型排水ポンプは、緊急時にすぐ稼働するのか</p> <p>3 重要施策の経過と結果及び今後の方向とその対策について</p> <p>(1) 市長が打ち出されている重要施策の検証について</p> <p>① 高梁駅問題について</p> <p>② 庁舎問題について</p> <p>③ 旧成羽高校跡地問題について</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
10	柳 井 正 昭	<p>(2) 人口減少や少子高齢化等が進む周辺地域の疲弊と閉塞感への対策について</p> <p>① 市長の政治手法として、市民の意見や要望をどのような形で聞いているのか</p> <p>② 市民の声をどのような形で行政施策に反映させるのか</p> <p>③ 地域の隅々までのすべての市民が誇りと希望を持って暮らしていける施策をされる必要があるのではないか</p>
11	大 森 一 生	<p>1 高梁市のビジョン、方向性について</p> <p>(1) 近藤市政の3年間を振り返って</p> <p>(2) 本市のまちづくりのビジョン、方向性について</p> <p>① 地域の特性、資源を活かしたまちづくり</p> <p>2 高梁市の地域再生・産業振興について</p> <p>(1) 企業誘致、雇用の創出について</p> <p>(2) スポーツと文化の融合について</p>
12	宮 田 好 夫	<p>1 地域コミュニティの維持について</p> <p>(1) 9月議会で、納税組合の廃止が決定された。議論経過では納税組合への補助金は廃止となるが、この補助金が地域のコミュニティに果たしてきた役割は理解できるので、今後新たな施策を考えたいとの市の考え方が示されたが、具体的にはどのような施策を行うのか</p> <p>2 産廃処分場計画について</p> <p>(1) 産廃処分場計画は、浸透水の放流口を川の上流に変更した事業概要書が再び県に出され、来年の早い時期に次のステップとなる事前計画書が提出される可能性が高い。下流域の住民として以下のことについて聞きたい</p> <p>① このたび出されている事業概要書を市はどのように受け止めているのか</p> <p>② その事業概要書に対し、県にどのような意見を述べたのか</p> <p>(2) もし事業計画書が提出されたなら、「佐与谷川を守る会」として県には概要書を受理しないよう要請するとともに、吉備中央町や高梁川流域の自治体には計画に反対していただく要請行動を行う予定である。市に対しても以下の取り組みを要請したいが考え方はどうか</p> <p>① 県との窓口を密にし、新たな動きなどの情報を地元住民に提供願いたい</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
12	宮 田 好 夫	<p>② 県や吉備中央町、高梁川流域自治体への働きかけを市としても一層強めていただきたい</p> <p>③ 佐与谷川には豊かな生態系があると言われている。市として生態系の調査や水質の調査はできないものか</p>
13	長 江 和 幸	<p>1 教育行政について</p> <p>(1) 過小規模校の統合について</p> <p>① 学校統合はなぜ必要なのか。そのメリットを問う</p> <p>② 湯野小学校と平川小学校が富家小学校と統合しても、児童数と学級数の推移を見ると複式学級が学年によっては回避できない。教員を加配、増員して単式学級を実現すべきではないか</p> <p>(2) 当市の中学生の不登校について</p> <p>① 不登校生徒の出現率が県平均より高い数字が出ているが、どのような対策をとってきたのか</p> <p>(3) 小学校、中学校でのいじめについて</p> <p>① 平成22年度の認知件数がどちらもゼロ件となっているが、どのような努力をしてきたのか</p> <p>(4) 運動場の整備について</p> <p>① 当市の幼稚園、小学校、中学校で排水工事が未実施の運動場を把握されているのか。早急に改修すべきところがあると思うが、当局の対応を問う</p> <p>2 備中やすらぎの里多目的広場について</p> <p>(1) スポーツは、まちおこしや交流人口の増加につながり経済効果が期待できる。そのような観点から、合宿施設、硬式野球に対応できる外野フェンスやナイター設備を備えたグラウンドに改修してはどうか</p> <p>3 市長と子どもの座談会について</p> <p>(1) 子ども議会が開催され、議員を経験した児童、生徒には好評であると思うが、より多くの子どもたちの声を聞くためには市長が学校へ出向き、ひざを交えた座談会を実施してはどうか</p> <p>4 高梁市総合文化祭について</p> <p>(1) 毎年文化祭が開催されているが、後援している教育委員会の当日の協力があってもよいと思うが、当局の考えを問う。あわせて、展示会、芸能発表会の入場者数を問う</p>